

【クラウド版の特徴】

- 最初の画面には、「顕著性」「類否1」「類否2」のアイコンが表示されています。お客様のID&PWは、ご契約されている商品にのみ有効となっています。
- ファイルを終了するときは、画面上の「終了」ボタンを押してください。ブラウザごと閉じてしまうと、ファイルへのアクセスを切ったことにはなりませんので、宜しくお願いします。
- 別のファイルに入りたいとき（例えば、顕著性→類否1へ）は、一旦、「終了」ボタンを押してファイルを閉じ、再度ID&PWを入力してください。
- タイムアウト時間を15分に設定しています。お客様が画面にアクセスしない時間が15分以上になりますと、再度ID&PWの入力を求められることとなります。
- クラウド版ですと行間を狭めることができませんので、商標や審決理由部については、欄内に収まるよう、フォントサイズを小さくしました。pdfで出力されたレイアウトは、従来よりもフォントサイズが小さくなります。なお、印刷する際、ブラウザから直接印刷しますと、現在画面上に出ているものを印刷する形になりますので、レイアウト上の「印刷実行」ボタンをご利用ください。
- また、印刷レイアウトにおいて、ブラウザ上では、「審判番号・審決日・公報番号」の欄が読みづらい箇所がございます。「印刷実行」からpdfへ出力した場合は、適切に表示されておりますので、ご了承ください。
- 現在のクラウド版は全面移行に向けて改良を行っておりますので、仕様を変更する場合がございます。その際には、メール等でお知らせし、このURL上で内容を掲載いたします。